



インターナショナル・ウィーク Chuo University International Week

第3回 テーマ: ドイツ

2012.6.16sat - 6.23sat・7.10tue

多摩キャンパス開催イベント
Events on Tama Campus

オープニング講演会 テーマ: 新生ドイツ Neues Deutschland

講演者: ライムント・ヴェルデマン (東京ドイツ文化センター所長)

アシスタント: レベッカ・オーピッツ (東京ドイツ文化センター)



ライムント・ヴェルデマン

1964年生まれ。大学にてドイツ文学、演劇・映画・テレビ学及び教育学専攻

1985-1994年 ドイツ・ヴェレにてジャーナリストとして活動

1991年 ドイツ政治教育市民センター(ボン)にて研修

1992年 広告代理店レポーター・ゲゼルシャフテン社(ボン)にてPRアドバイザー(主にドイツテレコム社及びドイツ・シェル社を担当)

1993年 ゲーテ・インスティトゥート(総合職採用)

1993-2000年 ゲーテ・インスティトゥート(総合職採用) ゲーテ・インスティトゥートのミュンヘン本部着任 ドイツ国内のインスティトゥートを担当

2000-2003年 ドレスデン市の市内開発及びマーケティング担当マネージャー

2003-2005年 エデカ本社(ハンブルク)にて教育・研修部長及び人材育成担当マネージャー

2005-2008年 在上海ドイツ領事館にて文化・教育担当領事

2008-2010年 ゲーテ・インスティトゥート・ソウル所長

2010年8月より ドイツ文化センター所長・日本統括代表

講演内容: 最新のドイツ事情をスライドで紹介します。

ワールドカップやオリンピック。エネルギーシフトと老人問題。

「海賊党」躍進と首都ベルリン復活の背景。そして多様なドイツの文化生活、

など盛りだくさんの内容でお話し頂きます。

■ 日時 2012年6月16日(土)
15:00-16:30(開場:14:30~)

■ 会場 中央大学多摩キャンパス2号館1階2110号教室

■ 言語 ドイツ語

【逐次通訳: 吉村謙輔(中央大学商学部准教授)】